

令和元年度 学力向上に向けた検証改善シート

尾道市立 日比崎

中学校

1 課題

平成30年度は「思考を深める学び合い」として、小集団の学び合いの次の段階である「全体」による学び合いについて実践研究を目指し、ある程度の方向性は見えてきたが、本格的に全教科で取組を進めることが求められる。また、日比中スタイルを活用した探究学習を、各教科・領域の特性に応じて使い分ける方法をさらに深めていく必要がある。令和元年度も引き続き、探究学習の授業の質を深めていくことで、学力向上を図る。



2 めざす姿

生徒の主体的な学びをより促すために、各教科・領域において「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」のある探究学習の授業を展開し、その中で協働学習（話し合い活動）を充実させることで、生徒の知識活用力および資質・能力（表現力・コミュニケーション能力・主体性）の育成を図る。特別活動と教科の両輪で生徒の力を高めていく。「じゃんけん」でも「多数決」でもなく、皆の意見が反映される話し合い活動を通じた合意形成や意思決定を行うことができる生徒の育成を目指す。

3 めざす姿に向けた取組の具体

1学期の取組

・「主体的な学び」を促すため、導入を工夫し、話し合い活動を充実させていく。
 ・校内研修を通して、目指す方向性を共有化する。
 ・2学期の授業公開に向けて、指導案検討・シミュレーション授業を実施する。
 ・定期テストに活用問題を設定する。

検証

・授業満足度は平均93%と高く、生徒が主体的に学ぶことができていると考えられる。
 ・課題発見・解決学習にかかわるアンケートでは、15項目中14項目で、昨年度同時期を上回った。一方で、「授業では、自分の考えを積極的に伝えています。」の項目が77%と、他の項目に比べて低い。また、「学校の授業の予習をするようにしています」の項目が65%、「自分には、よいところがあります」の項目が79%であるので、今後改善を目指したい。



2学期の取組

・特別活動と教科の両輪で生徒の力を高めていく。
 ・全教員が9月の授業公開で授業を実施し、授業の質を高めていく。
 ・11月の特別活動研究大会に向け、単元を通して取組を進めていく。
 ・3年生は学力検証問題に取り組む。

検証



3学期の取組

検証

4 取組の結果

市学力調査

1年生 市学力調査(4月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	数学(基礎)	数学(活用)	理科(基礎)	理科(活用)	社会(基礎)	社会(活用)
結果 (対全国比%)	107%	106%	103%	112%	103%	105%	105%	111%

2年生 全国学力・学習状況調査プレテスト(月)

教科	国語	数学	英語
目標値 (対県比%)	110	110	110
結果 (対県比%)			

3年生 全国学力・学習状況調査(4月)

教科	国語	数学	英語
目標値 (対県比%)	110	110	110
結果 (対県比%)	108	112	113



3年生 検証(12月)

教科	国語	数学	英語
目標値 (対県比%)	110	110	110
取組の結果 (対県比%)			

全国学力・学習状況調査

「尾道版『学びの変革』」推進事業 質問紙

肯定的評価(%)	6・7月	12月
【生徒】学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	1年	97
	2年	未実施
	3年	90
	全体	93
【教師】考えるような指導を工夫した。		93
【生徒】学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	1年	92
	2年	未実施
	3年	83
	全体	87
【教師】考えるような指導を工夫した。		87